

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名	令和7年度 第4回権利擁護部会	開催日時	令和7年10月3日（金）10:00~11:30
-----	-----------------	------	-------------------------

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、中野市福祉課障がい福祉係、中野市高齢者支援課、中野市社会福祉協議会、飯山市保健福祉課障がい福祉係、飯山市地域包括支援センター、飯山市社会福祉協議会、山ノ内町健康福祉課福祉係、山ノ内町健康福祉課介護支援係、山ノ内町社会福祉協議会、木島平村民生課健康福祉係、木島平村地域包括支援センター、木島平村社会福祉協議会、野沢温泉村民生課福祉係、野沢温泉村社会福祉協議会、栄村民生課健康支援係、栄村社会福祉協議会、ひまわり長野、リーガルサポートながの、ぽあとなあながの、北信圏域権利擁護センター、のぞみの郷高社、常岩の里ながみね、未来工房つむぎ、クローバー、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

①開会 ②他部会の活動状況の共有 ③各PJによる協議 ④その他 ⑤閉会

会議で話し合われた事

①開会

②他部会の活動状況の共有

サービス向上部会…研修会のお知らせ

③各PJによる協議

啓発・研修PJ

・権利擁護センター主催研修会に向け、寸劇のシナリオおよび配役について確認を行った。配役は昨年度から大きな変更はなく、行政職員役については飯山市社会福祉協議会が担当することとした。寸劇構成にあたっては、講師が社会福祉協議会職員であることを踏まえ、社協の立場・役割を意識した導入部分を設けることが適当であるとの意見が示され、司会担当者が冒頭に説明を加える方向で調整することとした。当日の集合時間は12時45分とし、各自昼食を済ませた上で集合することとした。また、必要物品としてCDおよびパネルを準備することを確認した。

・第5回部会における部会内研修会については、北信総合病院の花岡看護師に講師依頼する方向とし、1時間30分程度の研修構成とする。グループワーク等が必要となる場合には、PJメンバーがファシリテーションを担うことを確認した。

・また、日常生活自立支援事業に関する研修において、死後対応が引き続き課題として整理されたことが共有された。

虐待予防PJ

・市町村虐待防止センターより、グループホームにおける世話人による虐待承認事例が共有された。本事例を踏まえ、委託職員・世話人等に対する支援理解および指導体制の強化が必要であるとの認識を共有した。

・1月開催予定の研修会に向け、前回部会から本日までに実施した事業所アンケート結果が共有された。研修会における好事例発表については、常岩の里ながみねが担当する。次回部会までに、講師打合せ・内容調整・研修会案内（チラシ）作成を進めることとした。

差別解消運営 PJ

・バス会社への啓発に関する効果検証アンケートについては、9 事業所中 8 事業所から回答が得られた。「合理的配慮を知らない」との回答が過半であったことから、回答への謝意とあわせ、合理的配慮・相談先・出前講座等の情報提供を行うこととした。

・不動産会社における入居拒否事例が複数確認されていることから、今年度は 不動産事業者の困りごと・実務上の課題を把握することを目的としたアンケート を実施し、あわせて 啓発チラシの配布を行う 方向で整理した。アンケートおよびチラシの内容案については、次回部会にて再度確認することとした。

④その他

令和 7 年度障がい者虐待防止・権利擁護研修におけるファシリテーター推薦について

長野県主催の障がい者虐待防止・権利擁護研修に関し、本部会より以下の 2 事業所から 2 名をファシリテーターとして推薦することが確認された。

- ・未来工房つむぎ
- ・常岩の里ながみね

参加にあたっては、各所属機関にて調整の上、県からの案内に基づき対応するものとした。

⑤閉会